

著者プロフィール



松本 俊彦

国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所
薬物依存研究部部長

1993年、佐賀医科大学卒業。神奈川県立精神医療センター、横浜市立大学附属病院精神科などを
経て、2015年より現職。

専門領域：依存症、自傷・自殺予防



窪田 由紀

九州産業大学学術研究推進機構科研費特任研究員
九州大学大学院教育学研究科博士後期課程単位
取得後満期退学。博士（学術）、臨床心理士・公認
心理師。九州産業大学教授、名古屋大学教授、九
州産業大学教授を経て現職。

専門領域：学校危機対応、子どもの自殺予防



衛藤 暢明

福岡大学医学部精神医学教室

2003年、熊本大学医学部卒業。同年より福岡大
学病院にて臨床研修。2006年より、救命救急セン
ターに搬送された自殺企図者に関する調査・研究
に従事。2008年より、厚生労働省 自殺対策のため
の戦略研究：ACTION-Jに参加。2009年、福岡大
学病院精神神経科 助教。2011年より現職。

専門領域：コンサルテーション・リエゾン精神医
学、自殺予防、精神分析的精神療法

内海 裕美

吉村小児科院長

1980年、東京女子医科大学卒業。同年、同大学
小児科入局。1997年より現職。医学博士。

専門領域：小児保健

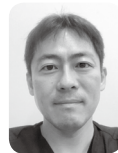


原 モナミ

筑波大学附属病院小児科病院助教

2012年、筑波大学医学専門学群卒業。筑波大学
附属病院小児科入局後、後期研修医として勤務し
た筑波メディカルセンター病院で小児自殺企図症
例を診療し、その経験から子どもの心理的問題に
関心をもち活動している。2020年より現職。

専門領域：小児リウマチ性疾患、膠原病、アレルギー、免疫疾患



美野 陽一

鳥取大学医学部周産期小児医学分野

2002年、鳥取大学医学部卒業。津山中央病院、
松江市立病院、岡山大学病院などを経て、2009年
より鳥取大学医学部附属病院。

専門領域：小児循環器学、新生児学、スポーツ医
学



齊藤 久子

筑波メディカルセンター病院リハビリテーション
科専門部長

1987年、筑波大学医学専門学群卒業後、茨城県
内で小児科勤務。2002年、国立精神・神経センター
国府台病院児童精神科。2005年、筑波メディカル
センター病院小児科。2015年、同院リハビリテー
ション科。2021年より現職。

専門領域：小児精神